

委員提出資料

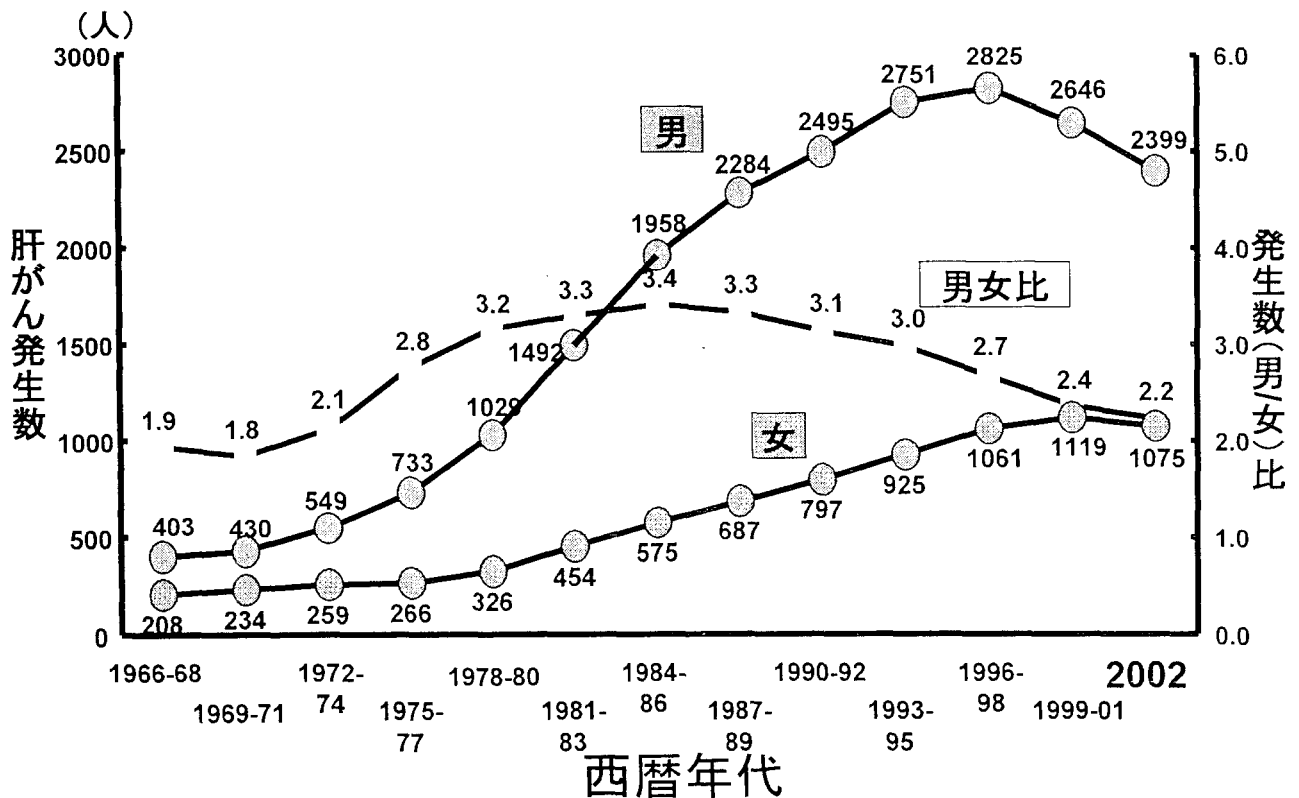
慢性肝炎に対する今後の新しい治療

大阪大学大学院医学系研究科

消化器内科学

林 紀夫

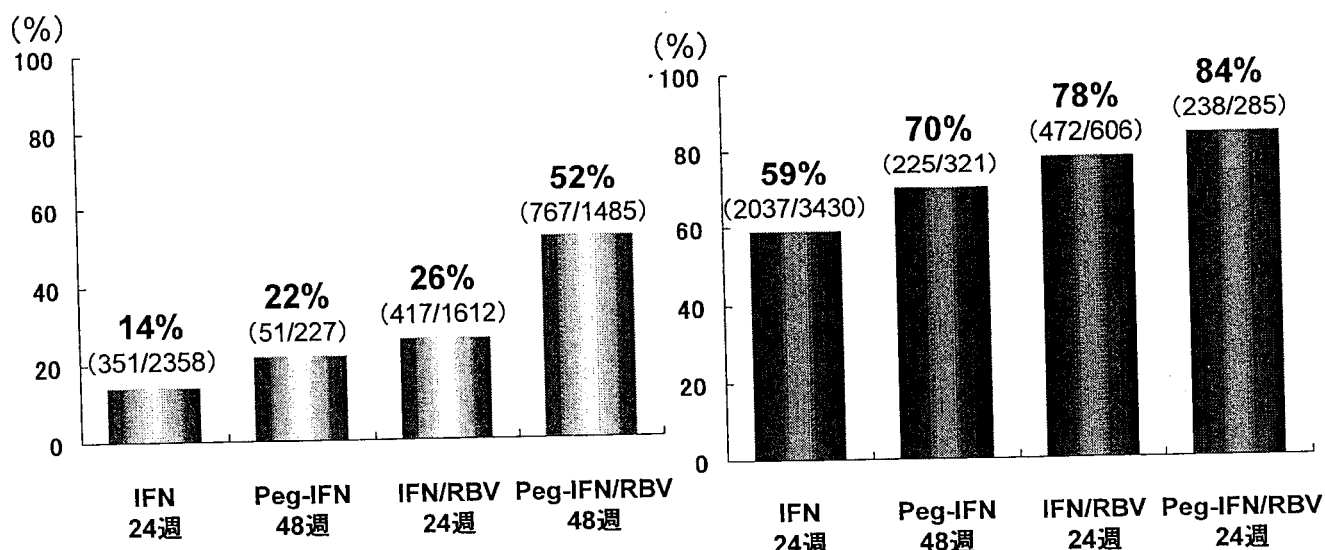
原発性肝がん発生数の年次推移と男女比
(年平均、大阪府がん登録資料)



治療方法別の著効率 (PPS)

〈1型高ウイルス量〉

〈1型高ウイルス量以外〉



性別・年齢別の著効率

—1High, PPS解析、標準投与量開始例—

	男性	女性	p value
65歳未満	49.7% (148/298)	53.8% (98/182)	0.37
65歳以上	38.2% (21/55)	31.1% ↓ (19/61)	0.43
p value	0.12	<0.01	

新たなC型肝炎治療薬の開発

抗ウイルス作用の増強

- ✓ 新しいIFN製剤
Albuferon
- ✓ 新しいリバビリン様製剤
Viramidine、Taribavirin
- ✓ HCV選択的抗ウイルス剤

免疫賦活作用の増強

- ✓ DNAワクチン
- ✓ DCワクチン
- ✓ TLRアゴニスト
CPG10101
Isatorbine
ANA975

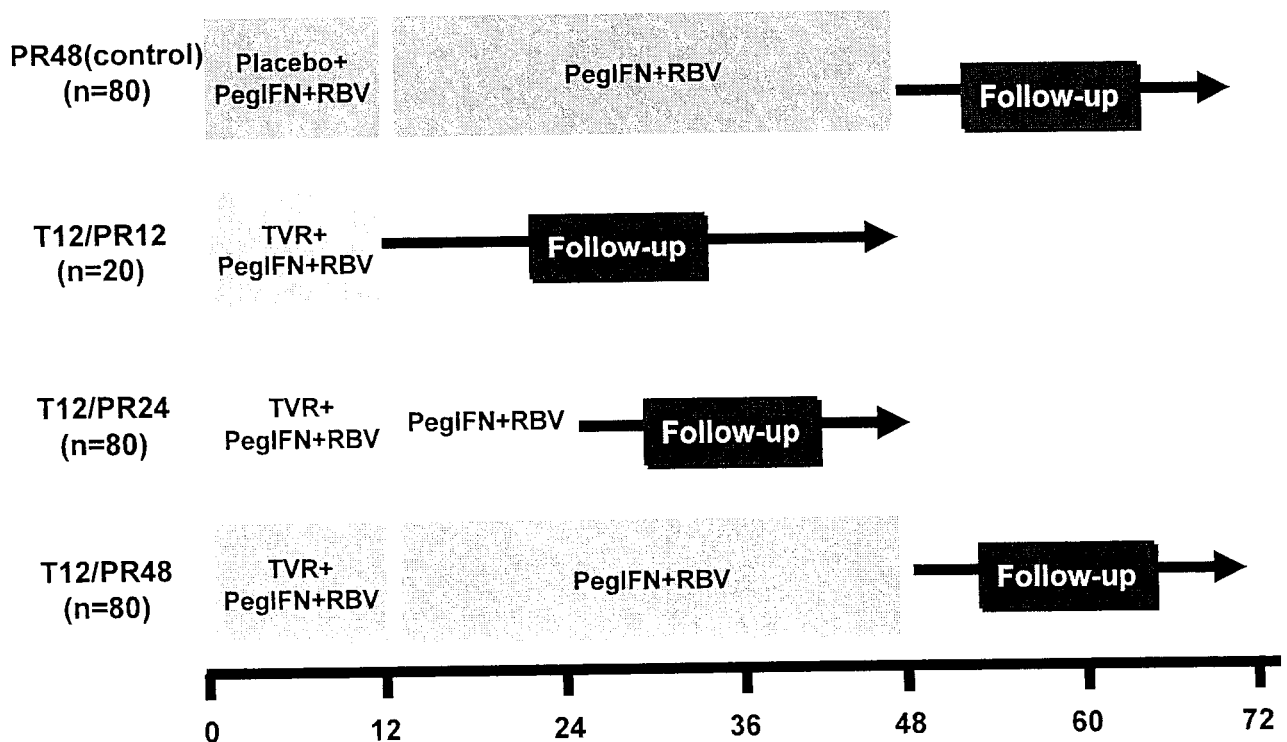
プロテアーゼ阻害剤

- Telaprevir、Boceprevir
- TMC435350、MK-7009
- ポリメラーゼ阻害剤
NM-283、HCV-796
R1626、R7128

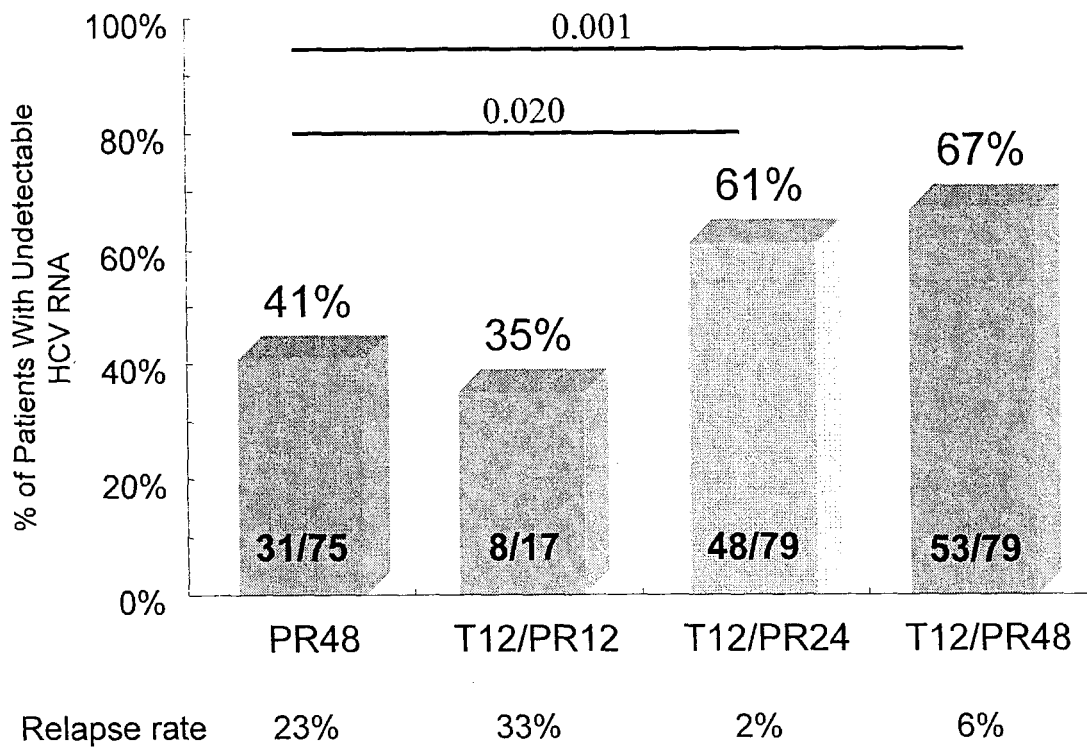
その他

Nitazoxanide

プロテアーゼ阻害剤 (Telaprevir) (PROVE 1)

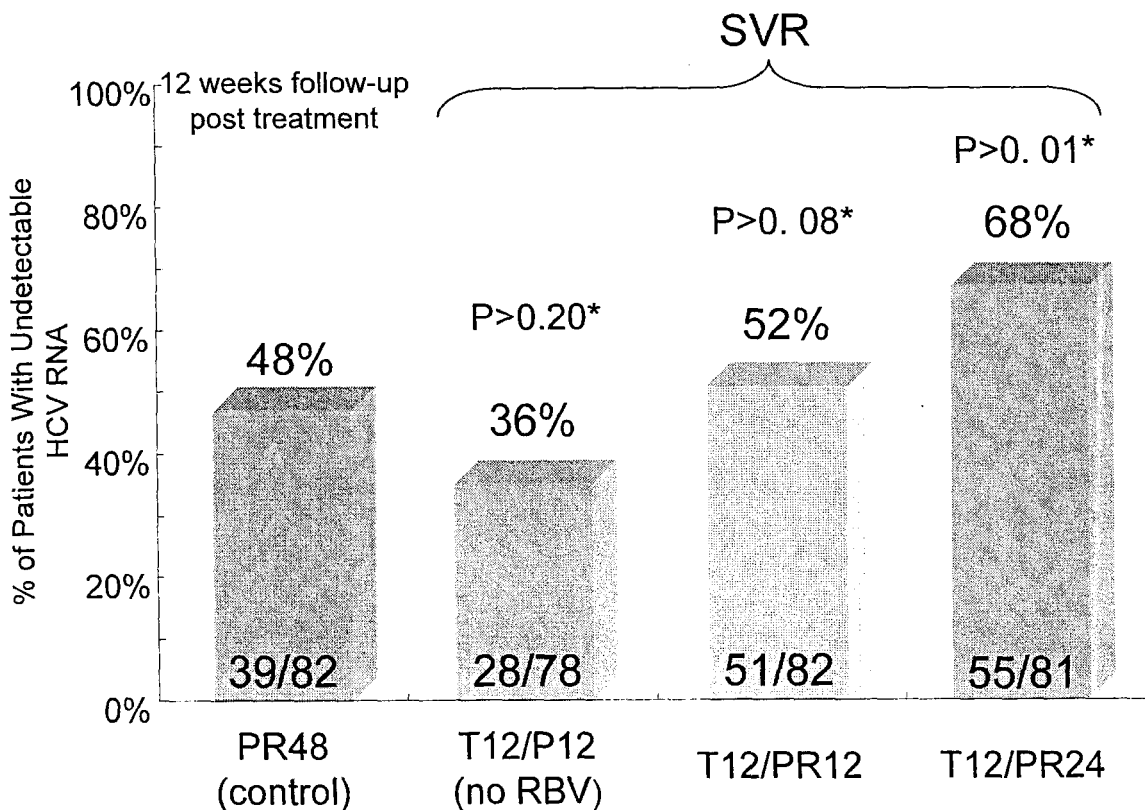


著効率 (PROVE1)



McHutchison JG, et al. *EASL* 2008. Abstract 4

著効率 (PROVE2)



Dusheiko GM, et al. *EASL* 2008. Abstract 58.